

Niigata Forestry Magazine

にいがた山しごと情報誌

Vol.7

森林・林業に興味のある方必見!

林業ってどんな仕事? それを知るべく、実際に働いている人や事業体を徹底取材! 林業に就業するためのアドバイスが満載です。

【林業マン・インタビュー】

布施 彪さん (ゆきぐに森林組合)

西 学さん (めながわ森林組合)

【掲載事業体】

いわふね森林組合
株式会社坂詰製材所

TAKE FREE!!

はじめに

自然の中で、木を植え、育て、収穫する。天気の良い日ばかりでなく、雨の日や時には雪の日にだって山に向かう。そんな林業に魅力を感じ森林で働きはじめた人たちも、きっかけやタイミングは人それぞれ。学校を出てすぐに地元で林業をはじめた人、全く別の業界から一ターンの転職してきた人、一度は林業を離れたけれど再び林業で働き出した人など十人十色です。

本誌では、新潟県各地の森林で働く人たちが、どのようにして林業を始め、今何を感じて働いているかを現場の迫力ある写真と共に紹介していきます。ぜひ、参考にしてみてください。

目次

林業の基本作業と木材の行き先…………… p.02

【林業マン・インタビュー】

● 布施彪さん（ゆきぐに森林組合）…………… p.04

● 西学さん（ぬながわ森林組合）…………… p.06

【林業事業体レポート】

● いわふね森林組合…………… p.08

● 株式会社坂詰製材所…………… p.12

緑の担い手を目指すには…………… p.16

林業の基本作業と木材の行き先

●製材用

利用量が最も多く、材積(木材の体積)あたりの価値が最も高くなる、名実ともに木材利用の「柱」となる用途です。丸太から板材や角材を作りだし、一般住宅の他、最近では公共建築物用としても多く使われています。



●合板用

丸太をかつら剥きの要領で薄く切ってきた板(単板)を複数枚張り合わせて出来た板を合板と呼びます。建物の構造材として使われるほか、コンクリートの型枠用の物もあり、様々な規格が存在します。



●チップ用

曲がっていたり、細かったり、製材用や合板用には使えない木材の使い道です。丸太を削ったり砕いたりしてチップを作り、紙の原料としたり、板状に接着して作る木質ボードの原料として使われます。建築廃材から作られるチップと違い、釘などの異物混入や、残存薬剤の心配がありません。



●燃料等用

チップ用と同様、製材用や合板用には向かない木材のその他の用途です。地球温暖化が叫ばれる中、再生可能エネルギーとしての木材利用が注目されています。チップそのものや、ガス化させたものを燃料として発電する木質バイオマス発電所が各地で建設され、稼働しています。発電するだけでなく発生する熱も利用する熱電併給システムの普及も期待されます。



このほか、昔ながらの薪としての利用や、チップよりも細かい「おが粉」を圧縮してできた燃料「木質ペレット」の製造、キノコ栽培の原木や菌床用のおが粉製造などにも木材が使われています。



地球温暖化や土砂災害の防止への期待が高まっている林業ですが、本来の目的である木材生産を忘れてはいけません。二酸化炭素を吸収してできた木材をより多く、より長く使っていくことが、地球温暖化防止につながります。ここでは、林業で生産される木材がどのように使われているのか、紹介していきます。

6.7万m³ (44%)

2.3万m³ (15%)

1.7万m³ (11%)

4.5万m³ (30%)

全国の
素材生産量
(H28年度)
2,066万m³
※燃料等用は
含まれていない

新潟県内の
素材生産量
(H28年度)
15.2万m³



林業における「素材」って？

一般的に「素材」と聞くと「天然素材」や「新素材」などの言葉が思い浮かび、材料や原料を意味するものとして認識されているのではないのでしょうか。しかし、林業における「素材」は、木を伐って枝を落とし適当な長さに切りそろえたもの、つまり「丸太」そのものを指しています。林業では「素材生産量」や「素材生産業者」という言葉が当たり前のように使われていて、一見すると何の材料の生産量・生産業者なのだろうかと思う人もいるかもしれませんが、それぞれ山から伐出された丸太の生産量とその生産業者を指していますので覚えておきましょう。

林業は木を植え、育て、収穫し、そしてまた植えてという作業を数十年かけて繰り返していく仕事です。苗木を植え、豊かな森林にするために、下刈り、枝打ち、間伐の作業を通して持続可能な森林管理を行います。近年では、二酸化炭素の吸収による地球温暖化防止や土砂災害の防止に対する期待が大きく、森林の整備、保全が林業の重要な役割の一つとなっています。



地拵え(じごしらえ)

植栽するための準備作業。伐採跡地に残った枝葉等を集め、筋状に配置するなどして、植栽しやすい環境にします。



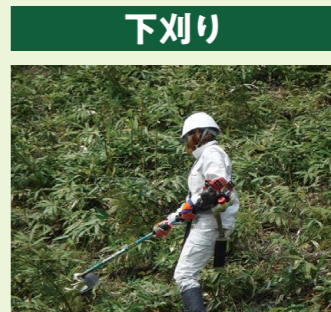
植栽

苗木を植える作業。1本1本、人の手でいねいに植え付けます。



主伐

収穫を目的に伐採する作業。主伐できる大きさに育つまでに、50~80年もの年月が必要。伐採後の木はトラックで運び出され、適材適所で使われます。



下刈り

日光を遮り植栽木の成長を妨げる草木を刈り払う作業。植栽後5年から10年程度、草木がよく成長する6月から8月にかけて実施します。



間伐

成長して混みすぎた森林を適正な密度に導くために、一定の割合で育成木を伐倒して間引きをする作業。利用できる大きさに達したものは搬出して出荷します。



枝打ち

節のない優良な材を作るために行うが、雪害の防止や病虫害からの保護などの効果もあります。木の成長休止期となる晩秋から早春にかけて行います。

数値出典：平成28年度木材統計(農林水産省)、新潟県林政課調査

Working Time 布施さんの1日

5:50	起床
6:50	出社
7:30	朝礼後、現場へ移動して伐倒作業
12:00	昼休み
13:00	伐倒作業
16:30	会社へ戻る～退社
23:00	就寝

自然の中で気持ち良く 7:30
仕事をスタート



自然が大好きな布施さん。「朝起きてあまり気分が良くない日でも、現場に着いて山の中に入っていくと気持ちがすっきりする感じがします。鳥の音が聴こえるのも清々しいです」

午前中の仕事を 12:00
終えてほっと一息



山を降りて昼休憩を過ごす車に向かう途中は「疲れたな。いろいろな失敗しちゃったなとか考えています」。昼休みはお弁当を食べてからゆっくり寝て、午後の仕事に備えます

Private Time

布施さんのちょっとプライベートコーナー



大好きな
新日本プロレスの
Tシャツです

悪役レスラー好きで
一番好きな選手は
新潟市出身の
高橋裕二郎です



ときには最初に倒す方向を見極めることが大事。狙った方向に確実に倒すようにと思っっているのですが、今は思うようにいきません。まだまだです。だからこそ思った方向に倒せたときはとてもうれしいですね。



——苦勞していることは。現場は斜面が多く、雨の日は滑りやすくなるし、視界もぼやけるので大変です。いつものように体を動かかせないし、状況も判断しにくくなるので「ミスしないように気をつけよう」と思っています

す。でも雨で大変だから仕事がイヤだと思っただけではないですよ。——今後の目標は。先輩たちがやさしい人ばかりで、仕事ぶりも本当にカッコいいんです！まだまだ追い付くなんてとんでもない状態ですが、少しでも近づけたらと思っています。教えてもらっていることを早く覚えて、一人前になりたいです。木のことももっと勉強したいし、重機にも興味があります。山での仕事が好きなので何でもやってみたいですね。

木を伐る作業にもだんだん慣れてきたが、今後の課題は狙った方向に確実に倒すことだ。「最初に木を伐るときは角度が重要なので毎回、気をつけているつもりですが、なかなか思った方向に倒すことができません」



——林業に興味を持ったきっかけは。高校3年生の就活時にやりたい仕事がなく悩んでいたら、先生から林業の仕事体験を勧められたんです。体験で実際にチェーンソーを使って木を伐らせてもらったのが楽しくて「もっと木を伐りたい！」と、夢中になりました。——現場で木を伐るようになったのはいつからですか。6月に「緑の雇用」でチェーンソーの免許を取得してからです。4月は事務の手伝いや研修で、5月から現場に行くようになって草刈りがメインで「早く木が伐りたい」とずっと思っていました（笑）。最初は細い木からで、今日の

ような大きい木を伐らせてもらえるようになったのは最近です。やっぱり大きい木を伐るほうが面白いんです。——今はどんな仕事をしていますか。伐倒が中心です。慣れてくると「楽しい」だけでなく、自分のやり方の問題も見えてきて、最初のように「楽しい」だけではなくなってきました。木を伐る



先輩たちがとてもカッコいい！
近づけるようがんばりたいです

ゆきぐくに森林組合
布施 彪
Fuse Hyo



2000年、十日町市松代生まれ
十日町市在住(18歳)
林業経験9ヶ月

林業マン INTERVIEW



Working Time

西さんの1日

6:00	起床
7:30	出社
8:00	朝礼後、現場へ移動して伐倒作業
12:00	昼休み
13:00	伐倒作業
17:00	会社へ戻る
17:30	退社
22:00	就寝

仕事内容や時間配分を 8:00
イメージして現場へ



朝礼後、ボードに行先を書き、現場へ移動。「以前は目の前の仕事をがむしゃらにやっていた感じてましたが仕事に慣れてきて、その日の作業内容をイメージできるようになりました」

危険な現場だからこそ 13:00
コミュニケーションが重要



指導員の恩田さんには道具の使い方など細かい点のアドバイスももらっています。「先輩といっても僕より若い人も多いですが(笑)、皆さん良くしてくださって感謝しています」

Private Time

西さんのちょっとプライベートコーナー

温泉で疲れを癒し
二人でゆったり
晩酌します

冬は
スノースクート
が楽しい!

挑戦し、成長を感じられる喜びがあります。毎日が新鮮ですね。

—— 林業のどんなところが魅力ですか。

チームワークがとても大事で、コミュニケーションを図りながら全員が協力して仕事を完成させていくやり方がすごく良いと思っています。常に危険を伴う現場ならではの緊張感も心地良く、それが大きな達成感につながっていると感じます。

—— 今後の目標は。

まだまだ知識も経験も足りませんが、現場で一通りいろいろなことを学んで



将来的には森林施業プランナーの資格を取得して山主さんに山を良い状態にする提案ができるくらいなと思っています。林業は勉強することがたくさんあって面白い仕事だと思います。

—— 転職してよかったことは。

以前は帰宅が遅く不規則な生活だったのですが、自然の中で汗をかく仕事

は心にも体にも良いですね。お昼に食べる弁当が本当においしくて。こんなにご飯がおいしいと感じるのは初めてです。妻が仕事に対して理解・協力してくれるのもうれしいですね。仕事から帰ると近所の温泉に行き、晩酌を楽しみます。

—— 若者へアドバイスを。

僕にはない体力と可能性があつてうらやましい！ 若いときは失敗を恥ずかしいと思ってしまうけど、失敗も成功も財産。恐れずにチャレンジして欲しいと思います。



2016年6月に入社。「山の歩き方から、道具の扱い方、作業の進め方など、少しずつですが自分の成長を感じられるのはうれしいですね。これからもっと技術を確かなものにしていきます」



—— 以前はどんな仕事をしていましたか。

外資系の車の塗料メーカーの営業で、新潟に来るまでの4年間は東京勤務でした。仕事で環境に良い塗料を扱ったことをきっかけに環境保全に興味を持ち、転職を考えるようになりました。スノースクート(雪上自転車)が趣味で、10数年前から冬は「シャルマン火打スキー場」に毎週通っていたので、もっと趣味も楽しみたいと思って能生(糸魚川市)に移住しました。

—— 林業を仕事に選んだ理由は。

自然の中でできる仕事として興味があつたので、能生に移住した3年前に

妻と一緒に「林業就業支援講習(4日間コース)」を受講したんです。実際に枝打ちや玉切りを体験したことで「自分でもやれるかも…」という気持ちが強くなりました。

—— 実際に働いてみての感想は。

45歳だったし、体力的に厳しいことは覚悟していましたが想像よりも何倍もキツかったです(笑)。右も左も分からない中「皆さんの足を引っ張らないように！」をテーマに、とにかく必死でした。当時に比べると今は仕事に取り掛かる前に全体をイメージできるようになったので、少しは成長したかなと思います。この歳になって新しいことに

45歳を過ぎてから新しいことに挑戦する楽しさ。毎日が新鮮です

林業マン INTERVIEW

ぬながわ森林組合

西学

Nishi Manabu



1970年、名古屋市出身
糸魚川市在住(48歳)
林業経験2年半

村上市塩野町の現場では3チームに分かれて作業を行っていた。写真は切り倒された木をプロセッサで枝払い、玉切りをし、集積する齋藤拓真さん

若い人たちに熟練の技術を伝え 先代が育てた山を後世へ繋ぐ

県内でも有数の林業地帯として知られる村上市。いわふね森林組合は平成10年にいわふね南部森林組合と朝日村森林組合が合併して設立した。林業が盛んだった昭和40年代には造林・植林をメインに行っていたが、現在の主な仕事は利用間伐と森林整備。現在、森林技術員は12名で20〜40代の若い世代が活躍していることが特徴だ。作業はベテランチームが伐採、若手チームは重機を担当。作業効率アップと「若い人には林業の幅広い仕事を楽しんでほしい」という思いから高性能林業機械も積極的に活用している。

技術員の仲が良いからチームワークも良く、若手の成長にも期待が高まる。特殊伐採をはじめ、熟練の技術の継承がこれからの課題だ。さらに「利用間伐は木材の売上や補助金もあるので山主さんに還元できますが、山の将来のためには森林整備の推進と植栽が大事」と中山金重組合長。森林施業プランナーとともに植栽の提案にも意欲的だ。「林業は再生可能な産業。先代が植えてきた木を手入れしている私たちが山を後世に繋いでいかなければならない。使命感があります」と話した。



①ベテランチームがチェーンソーで伐倒した木をプロセッサで集積していく。近年、利用間伐が増えたので高性能林業機械をそろえた。ほかにグラブ、バックホウ、フォワーダを使用 ②左から総務課長の渡辺友樹さん、森林技術員の齋藤拓真さん、野村直哉さん。渡辺さんは森林技術員の経験があり、森林施業プランナーの資格も持つ

緑の担い手を目指そう! にいがた山しごと情報誌
Niigata Forestry Magazine

林業事業体レポート▶

File 01


村上市

いわふね森林組合

③倒された木をチェーンソーで枝払いする森林技術員の野村直哉さん。「外で働く仕事に魅力を感じて林業に転職しました」 ④枝払いした木を一定間隔に玉切りしていく。尺棒を当てている佐藤拓郎さんは3年目。齋藤拓真さんの高校の後輩だ ⑤野村さんたちが作業している小高い山から下の作業場を見たところ




現場で必要とされる存在に



齋藤拓真さん
Saito Takuma
年齢:21歳 林業経験:4年

高校生のときに総合学科で林業を選択し、実習で草刈りや伐倒を体験して、この林業の仕事をやりたいと思いました。仕事の結果が目に見えて分かるのでやりがいを感じられます。若い人がいなかったのですが先輩たちがとてもやさしく、ゼロから丁寧に指導してもらいました。伐倒も重機も、それ以外の仕事でもまだ一人前とはいええないと思うので、技術を磨いて現場で必要とされる存在になることが目標です。



林業に関する仕事は全て面白い



野村直哉さん
Nomura Naoya
年齢:41歳 林業経験:5年

「野外で働ける仕事がいいな。木を伐ってみたいな」という単純な思いから35歳のときに転職しました。今は重機をメインに担当しています。こうして5年も続けてこれたのは、林業には木を伐るだけじゃなくて、さまざまな仕事があるからだと思います。飽きないし、それぞれにやり方があってコツをつかむまでは大変ですが、とても面白いんです。山での仕事は開放感があるので気持ち良く仕事をしていますよ。



緑の担い手

大自然の中で、プロ意識を持って働く人たちが



① 伐採を行っていた村上市塩野町の現場。小高い山の上ではP8右下の野村さんたちが作業を行っている
② 森林技術員12人のうち半分が20～40代と若手が多い。「あまり年齢を気にしない職場だから社員全員仲が良いのかな(笑)」と指導員の貝沼文彦さん(上左) ③ 約9ヘクタールもの広大な現場は日本海東北道予定地 ④ 「山に関する仕事なら何でもやります。林業にはほかの業種にはない価値がありますよ。」と指導員の貝沼文彦さん



事業体Data


いわふね森林組合

住所/村上市羽黒町2-38電話0254-52-1593
設立/平成10年 資本金/2,747万円
従業員数/17人(森林部門12人)
勤務時間/8:00~17:00 主な勤務地/村上市周辺
主な従事業務内容/森林整備、特殊伐採

事業主コメント

いわふね森林組合 代表理事組合長 中山金重さん

当組合の職員は20代から40代前半の若手が多いのが特徴です。以前はベテラン職員が多かったのですが、今後を見据え、近年は若手を積極的に採用しています。最近ではベテラン職員から日々、アドバイスを受けて若手職員の技術も向上してきました。この先の組合の将来が楽しみです。管内に放置された森林の整備を組合の使命と考えて今まで以上に森林整備を進めていきたいと思っています。



訪れた現場は五泉市菅の沢。この日は、間伐が行われていた。倒す角度を考えてチェーンソーの刃を当てる、森林技術員の雪洋平さん



林業部創設で木材産業を活性化 素材生産からの家づくりを実現

株式会社坂詰製材所は昭和38年、小さな製材所からスタートし、今では製材、木材人工乾燥、プレカット加工、パネル加工、木工加工をはじめ、建築施工、一級建築士事務所、不動産まで。家を建てるための工程を一貫して自社で行うスタイルが住宅業界・製材業界からも注目を集める。平成29年に結んだ日本アジアグループとの業務提携をきっかけに、平成30年1月から林業部を創設した。

「プレカット機材と乾燥機導入で自社で全部まかなえる自信が、つきました」と代表取締役会長の坂詰一年さん。製材・プレカットメーカーとして年間800〜1000棟分のプレカット材を出荷する県内トップクラスの製材工場では、越後杉をはじめとする新潟の地域材の品質向上を図るため、木材乾燥士、JASの品質検査、格付責任者の資格取得・育成を進めている。

林業部は現在、まだ3名と小規模だが自社で伐採・厳選した良材を自社購入して素材生産から家づくりを実現できる。木に精通する会社としての強みを活かして新潟県内の森林事業の活性化と木材関連バリューチェーンの構築を目指す。



①フォワーダで伐倒された材を集積していく、森林技術員の本多暁さん ②左から林業部の樋口哲也さん、雪洋平さん、本多暁さん ③森林組合で働いていた経験を持つ、本多暁さん。「ここではプレカット加工の仕事を担当していましたが、会社が林業部を作ってくれてまた林業の仕事ができてうれしいです」



緑の担い手を目指そう! にいがた山しごと情報誌
Niigata Forestry Magazine

File 02

阿賀野市

林業事業体レポート ▶ 株式会社坂詰製材所



④P13から続く、雪洋平さんの伐倒作業。受け口の位置や角度を考えてチェーンソーで切り込みを入れる
⑤⑥傾斜のある現場なので足場を安定させながら慎重に作業を行う



やりがいを感じる仕事です



雪 洋平さん
Yuki Yohei
年齢:43歳 林業経験:7ヶ月

体を使う仕事が好きなので、林業部が創設されたときに興味を持ちました。チェーンソーを初めて使ったときには、その重さにも、音にも振動にも驚きました。少しずつ作業に慣れてきたら木を伐ることが楽しくなってきました。実際、体力的にも技術的にもまだまだ大変ですが、この仕事にやりがいを感じています。安全で早い伐倒を目指しています。重機などもこれから勉強していきたいと思っています。



やっぱり林業の仕事が好きです



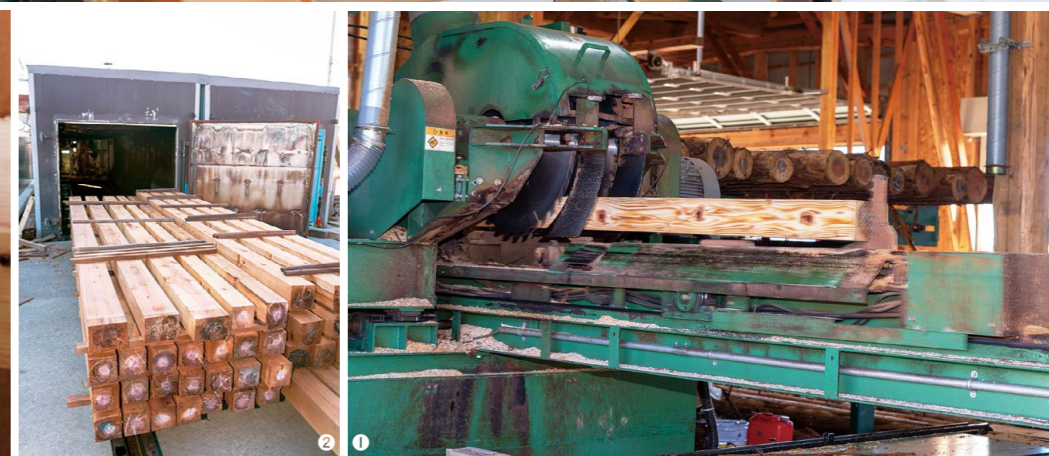
本多 暁さん
Honda Akatsuki
年齢:45歳 林業経験:10年

林業の経験があったので、林業部ができたことでプレカット加工からこちらにきました。久しぶりに木を伐ったり、重機に乗る作業に「やっぱり自分は林業の仕事が好きだ」と実感しています。自分なりに効率を考えたやり方で作業を進められるのが林業の魅力です。今後は後輩の指導にも力を入れていきたいです。ぜひ、やる気のある若い人たちに入ってきて欲しい。一緒に林業をやっていきましょう。



緑の担い手

大自然の中で、
プロ意識を持って働く人たち



①素材を製材機に通して角材の状態に。製材工場では1日で150～200本の構造材を生産している ②加工した材は乾燥機で10日ほどかけて養生を行う。乾燥後の材は縮みや曲がりが出るため、もう一度仕上げ製材を行い、割れの少ない丈夫な材に仕上げる ③仕上げ製材が終わった材は、ざらざらする表面を滑らかに加工した後で、1本1本強度を試験する。左奥の青い機械が表面を滑らかに加工するプレーナー加工機(カンナ掛けと同様の仕事をする機械)で、右側の赤い機械が強度試験をする機械 ④大工の熟練の技を要していた複雑な加工も、プレカットなら設計図面にしたがって短時間で加工できる ⑤製材品のストック倉庫

事業体Data



株式会社坂詰製材所

住所/阿賀野市保田3858 電話/0250-68-2250
設立/昭和53年 資本金/5,000万円
従業員数/77人(林業部3人) 勤務時間/8:00~17:00
主な勤務地/阿賀野市周辺 主な従事業務内容/製材業、木材加工、プレカット、間伐、森林整備

事業主コメント

株式会社坂詰製材所 代表取締役 会長 坂詰一年さん

父の代から材を扱う仕事をしてきて50年以上になります。新潟県が誇る産業・林業にも協力したいという思いで昨年から林業部に手を広げました。こちらの地区では林業の後継者も少なくなってきているので、自分たちが林業業界に参入することで地元の林業が盛り上がることを期待しています。まだ始まったばかりですが地元の山を整備・育林しながら持続可能な森林を守ってまいります。



Niigata にいがた山しごと情報誌 Forestry Magazine

Vol.7



にいがた山しごと情報誌 Niigata Forestry Magazine Vol.7

2019年1月20日 発行

発行・監修／公益社団法人 新潟県農林公社「新潟県林業労働力確保支援センター」
〒950-0965 新潟市中央区新光町15-2 公社総合ビル4階 ☎025-285-7712

編集／株式会社ジョイフルタウン
〒951-8544 新潟市中央区白山浦1丁目613 ☎025-233-4501
Coordinator：笹川清彦
Writer：桑原知子
Photographer：中沢真二
Design：藤間絵美
Accountant：山田節子
Producer：棚橋和博

印刷／株式会社 第一印刷所

【本書の一部あるいは全部について、無断で複写、複製、転載することを禁じます】

Forestry
Support

緑の担い手を目指すには

ここまで、新潟県の森で働く人々を紹介してきました。自分も森で働いてみたい！と思った人は次のステップとして、より詳しい情報収集と、林業体験をしてみましょう。

STEP 1 情報収集

まずは林業についての知識を得ることが大切です。書籍やインターネットで調べてみるのも良いですが、ぜひ林業に関するイベントにも参加してみましょう。地域ごとの林業の特色を教えてもらえたり、現場で働く人と直接話したりすることで、森で働くイメージが具体的に
なるはずです。全国規模や都道府県単位で実施されるものなど、各地で実施されています。

例えば…



森林の仕事ガイダンス

(全国森林組合連合会 主催)

林業に興味のある方、就業を希望する方を対象とした説明・相談会。例年1～2月に東京、大阪等で開催されています。林業全般や支援制度について相談できるほか、各地域の実情を知ることができる都道府県ブースや、現場で働く緑の研修生に相談できるブースもあり、幅広く情報収集ができます。

詳しくは **森林の仕事ガイダンス** で **検索**

STEP 2 林業体験

機械化が進んだとはいえ、やはり林業には体力が必要。実際に草木の茂る山の斜面で仕事をするとことは想像だけでは補えないものです。実際の作業現場を見学したり体験することで、自分に合っているのか確かめることができます。就業後のミスマッチを防ぐためにも、一度現場で汗をかく体験をしてみましょう。

例えば…



林業就業支援講習

新たに林業への就業を希望する人を対象にした講習で、林業に関する知識の習得と、実際の現場で林業体験ができます。全国各地で実施されています。チェーンソー等の資格も取得できる長期コースと、比較的参加しやすい短期コースがあります。新潟県では15～16日間の長期コースを春に、4日間の短期コースを秋に実施しています。

詳しくは **林業就業支援ナビ** で **検索**

新潟県の緑の担い手相談窓口

〈お問い合わせ先〉
公益社団法人 新潟県農林公社 林業労働力確保支援センター
住所／新潟市中央区新光町15-2 新潟県公社総合ビル4階
電話／025-285-7712 FAX／025-285-5070
URL／<http://www.niigata-rinrou.com/>



新潟県の山・森林で働きたい！そんな人のための相談窓口が林業労働力確保支援センターです。相談会や電話、ホームページの問い合わせフォームなどで相談を随時受け付けている他、県内の林業に関する求人情報も扱っており、ホームページにも掲載しています。

新潟県 認定事業体一覧

平成30年12月31日現在

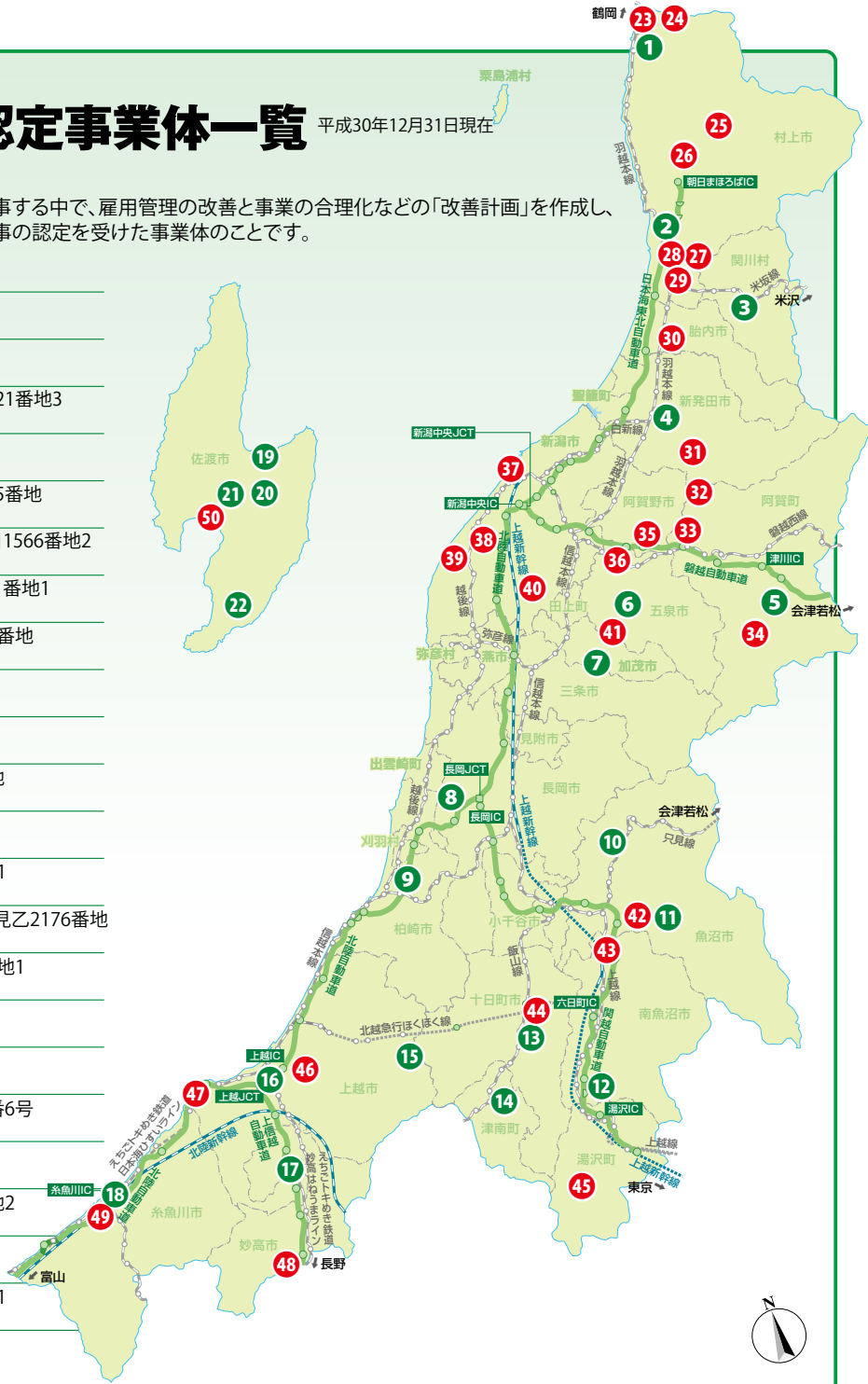
■認定事業体とは…… 林業に従事する中で、雇用管理の改善と事業の合理化などの「改善計画」を作成し、新潟県知事の認定を受けた事業体のことです。

【森林組合】

- ① 村上市森林組合 村上市府屋121番地2
0254-77-3121
- ② いわふね森林組合 村上市羽黒町2番38号
0254-52-1593
- ③ 関川村森林組合 岩船郡関川村大字上関1021番地3
0254-64-1249
- ④ さくら森林組合 新発田市中倉48番地2
0254-29-0600
- ⑤ 東蒲原郡森林組合 東蒲原郡阿賀町両郷乙515番地
0254-95-2016
- ⑥ 中蒲みどり森林組合 五泉市村松工業団地2丁目1566番地2
0250-58-7824
- ⑦ 南蒲原森林組合 加茂市大字下高柳字出戸1番地1
0256-53-0080
- ⑧ 中越よつば森林組合 長岡市雲出町字前田4421番地
0258-21-4525
- ⑨ 柏崎地域森林組合 柏崎市三和町9番22号
0257-22-6212
- ⑩ 魚沼市森林組合 魚沼市細野208番1
025-797-2142
- ⑪ 湯之谷地域森林組合 魚沼市湯之谷芋川1568番地
025-792-2562
- ⑫ 南魚沼森林組合 南魚沼市舞子1819番地
025-783-3349
- ⑬ 十日町地域森林組合 十日町市大黒沢1789番地1
025-758-3115
- ⑭ 津南町森林組合 中魚沼郡津南町大字中深見乙2176番地
025-765-2510
- ⑮ ゆきぐに森林組合 上越市大島区棚岡1569番地1
025-594-2041
- ⑯ くびき野森林組合 上越市青野2741番地
025-520-6200
- ⑰ 頸南森林組合 妙高市大字志2243番地2
0255-72-3379
- ⑱ めながわ森林組合 糸魚川市南押上2丁目13番6号
025-552-1533
- ⑲ 両津東部森林組合 佐渡市下久知572番地13
0259-27-7156
- ⑳ 新穂森林組合 佐渡市新穂瓜生屋666番地2
0259-22-2027
- ㉑ 佐渡森林組合 佐渡市千種247番地1
0259-63-4164
- ㉒ 南佐渡森林組合 佐渡市羽茂本郷1921番地1
0259-88-2017

【その他認定事業体】

- ㉓ 岩佐木材有限会社 村上市府屋197番地11 0254-77-2041
- ㉔ 有限会社みつば 村上市杉平173 0254-77-2149
- ㉕ 高根生産森林組合 村上市高根804番地1 0254-73-0265
- ㉖ 株式会社中嶋木材 村上市早稲田1049-1 0254-75-5627
- ㉗ 有限会社丸実 村上市桃川1085番地1 0254-66-5628
- ㉘ カネカ渡辺建材株式会社 村上市今宿45番4 0254-66-5328
- ㉙ 有限会社阿部林業工務店 村上市松沢143番地 0254-66-6440
- ㉚ 株式会社井上材木店 胎内市本郷町1-5 0254-43-2151
- ㉛ 若月建設株式会社 新発田市小戸886-1 0254-31-4111
- ㉜ 有限会社中惣林業 東蒲原郡阿賀町綱木2029番地 0254-99-3446
- ㉝ 有限会社馬場工務店 東蒲原郡阿賀町細越534番地 0254-99-3592
- ㉞ 株式会社マルワイ 東蒲原郡阿賀町日野川乙1889番地 0254-95-2264
- ㉟ 株式会社坂詰製材所 阿賀野市保田3858 0250-68-2250
- ㊱ 株式会社千歳林業・庭師塾 五泉市太田1644 0250-47-8089
- ㊲ 株式会社フォレストメイク 新潟市中央区本町通13-3148-1 025-378-0688
- ㊳ 新潟県森林組合連合会 新潟市西区曾和521番地3 025-261-7111
- ㊴ 株式会社島山種苗園 新潟市西区東山1115 025-239-2035
- ㊵ 有限会社スーパージャングル 新潟市南区下曲通320番地1 025-375-5405
- ㊶ 株式会社マルルー 五泉市上大蒲原1530 0250-58-8688
- ㊷ 株式会社戸田組 魚沼市律沢204番地8 025-792-0417
- ㊸ 有限会社グリーンチップ 魚沼市十日町2194番地1 025-792-3324
- ㊹ 株式会社村山土建 十日町市山本71番地1 025-752-3721
- ㊺ 株式会社見晴屋林業 南魚沼郡湯沢町大字三国1102番地1 025-789-3493
- ㊻ 株式会社いぶき 上越市頸城区百間町592-6 025-530-4480
- ㊼ 株式会社牛木組 上越市名立区名立大町1630番地1 025-537-2316
- ㊽ 株式会社和信建設 妙高市大字杉野沢1675番地1 0255-86-6245
- ㊾ カネヨ運輸株式会社 糸魚川市大字須沢3413 025-552-2520
- ㊿ 株式会社大坪土建 佐渡市河原田本町153-1 0259-52-7880



★新潟県の林業に興味を持った方は

公益社団法人 新潟県農林公社「新潟県林業労働力確保支援センター」のHPをチェック!!
<http://www.niigata-rinrou.com/>

新潟 林業 センター

検索